

登録コード	E2362900	開講年度	2026				
授業科目	地質学概論					担当教員	竹下 欣宏
英文授業名	Geology					副担当	
単位数	2	講義期間	前期	曜日・時限	火曜・3時限	対象学生	2-4年生
講義室	教育W 5 0 6 講義室		授業形態	講義	遠隔授業科目	備考	
信大コンピテンシー 該当							
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2 6 Eカリ, 2 5 Eカリ, 2 4 Eカリ, 2 3 Eカリ, 2 2 Eカリ, 2 1 Eカリ, 2 0 Eカリ						
	教育の専門家に求められる深い教養に根ざした公共的使命感や倫理観				地質学の基礎的内容について、適切に情報を読み解き、的確な情報を発信することができるようになる（情報化社会において何が正しく、何が間違っているのかを自分で判断することができるようになる）。		
	教育活動を支え、実現する上で不可欠な専門的知識・技能				地質学全般（岩石学、鉱物学、層位学、古生物学、構造地質学、堆積学）の概念を、身近な地質現象を通して理解するとともに、地質学の専門的知識・技能を身に付け、教育活動を支え、実現することができるようになる。		
(2)授業で学べる「テーマ」	防災減災						
(3)全学横断特別教育プログラム	ローカル・イノベーター養成コース、環境マインド実践人材養成コース						
(4)授業の概要	高校の「地学」内容を基礎に、大学教養レベルの地質学の内容を講義・解説する。内容は以下の通り。 1）岩石と鉱物の観察法。2）野外における岩石と地層の観察法。3）化石と地球の歴史。4）地質図の見方。5）地質災害。						
(5)授業計画	第1回 ガイダンスおよび 地質学とは（近代地質学と斉一説） 第2回 岩石と鉱物の観察法（1）主要な造岩鉱物 第3回 岩石と鉱物の観察法（2）火成岩の特徴 第4回 岩石と鉱物の観察法（3）堆積岩・変成岩 第5回 野外での観察法（1）火山と火山噴出物（溶岩） 第6回 野外での観察法（2）火山と火山噴出物（テフラ） 第7回 野外での観察法（3）堆積構造について 第8回 野外での観察法（4）地質構造について 第9回 地球の歴史（化石と年代測定） 第10回 地形図・地質図の見方（等高線、地層の区分とその表現、走向傾斜） 第11回 日本の地質災害 地震 第12回 日本の地質災害 噴火と洪水など 第13・14回 野外授業：教育学部周辺で地形・地層観察（土曜日などに実施：実施日については相談） 期末試験（授業アンケート（15分程度）含む） 教育実習にかかる欠席分の補講については、日時と方法を相談の上実施する。						
(6)成績評価の方法	授業前のミニテスト（小テストの回はのぞく）（10％）、授業の理解を測る小テスト（4週に1度程度）（10％）と地学基礎の内容全体の理解を測る期末試験（80％）を通じて理解の程度を評価する。6割以上を合格とする。 ・得点率による評価基準は次のとおりとする。 90％以上 秀、89-80％ 優、79-70％ 良、69-60％ 可、59％以下 不可。						
(7)成績評価の基準	授業で説明した内容の問題が解ければ「水準にある」、授業内容の応用問題が解ければ「やや上にある」、難しい応用問題が解ければ「かなり上にある」、問題の学術的背景まで説明できていれば「卓越している」。						
(8)事前事後学習の内容	授業内容に関連するミニテスト（10分程度）を授業冒頭に行うので、教科書の関連する部分を予習して授業に望むこと。毎回の授業の中で、前回までに説明した内容を質問形式で問うので、復習をして毎回の授業に臨むこと。また4週に一度、小テストを行うのでしっかりと復習すること。 なお、この授業は90時間の学修を必要とする内容です。従って、60時間以上の時間外学習が必要となります。						
(9)履修上の注意	地質学の基礎的内容であるので2年次に履修することが望ましい。高校「地学」の内容理解を基礎にするため、地学の基礎的内容を身に付けて履修すること。日頃地球上で生じている地学現象に興味を示しながら学習すること。4週に1度程度小テストを行うので、定期試験前だけでなく日ごろからしっかりと復習して知識を身につけること。						
(10)質問、相談への対応及び連絡先	研究室：W407、日時：随時（ただし事前連絡があると良い）、連絡先 内線：4121 メール：takey@shinshu-u.ac.jp						
【教科書】	もういちど読む数研の高校地学（数研出版：2000円+税）						
【参考文献】	高校地学基礎・地学の教科書、新版 地学教育講座1-8（地学団体研究会編）東海大学出版会（各2500円）						